

よっ葉だより

2021 年
4月5日号
No.646

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



第39回 総代会を開催します 組合員ひとりひとりの思いを大切に

生協って？

生協とは、正式には「消費生活協同組合」といいます。協同組合は世界中にありますが、日本では生活協同組合のほかに、農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、金融機関である信用組合や信用金庫、労働金庫、労働者協同組合の「ワーカーズ・コープ」などがあります。

生協は、消費生活協同組合法(生協法)に基づいて設立、運営されており、「わたしたちの暮らしを、わたしたちの手で、よりよいものにしていこう」ための非営利組織です。

総代会ってなに？

生協の組合員は、それぞれが自らの意志に基づいて出資金を出し合って組合員になります。組合員が生協の事業を利用し、運営に参加することで、自立した組織として成り立ちます。「よっ葉生協の商品を買うことは、組合員であるわたしたちにとっては「事業を利用し、事業に参加している」ことになります。

総代会は、生協が行っている事業について報告し、次年度に向けて意思を決定するために設けられます。組合員であれば、どなたでも総代になることができます。総代は、組合員を代表して総代会の議決に参加し、発言することで、生協の運営に参画します。

よっ葉生協の総代会に参加しよう！

よっ葉生協は、設立から受け継いできた理念「いのちと健康 暮らしを守る」に基づいて、添加物や農薬の削減に取り組み、環境負荷が低い石けん生活のすすめ、免疫力を高める暮らし、有機農業の推進、平和を求める活動や様々な署名活動などに耳寄り組んできました。これからのよっ葉生協をつくるのはわたしたち。総代会に参加して、みなさんのお考えをよっ葉生協に届けてください。

第39回 通常総代会

2021年6月12日(土) 10:00～12:00

エニスポール(野木町文化会館)小ホール 栃木県下都賀郡野木町友沼181

※3月22日から配布している総代申込書(総代立候補届)を配送を通じて提出してください。ホームページからもダウンロードできます。

※今回、託児は設けていません。

※感染対策を施しての開催です。実会合を予定していますが、不安な方は「書面決議」による参加もできます。

いま、コロナ禍が長期化し、格差の拡大をはじめとして、多くの社会的課題が明らかになっています。いま、このとき、共助と協同の精神を分かち合って、協同組合の価値を広くすすめていきましょう。多くのご参加をお待ちしています。

<理事会>



「くらら」クッキングレシピを使っていますか？

手際よく調理していきます

クッキング委員会って？

くららに載っているレシピは、組合員が委員として関わっているクッキング委員会がつくっています。全てではありませんが商品カタログ「くらら」で提案する料理の調理や、商品の横とホームページで紹介しているレシピを作成しています。今年は委員一同、新型コロナウイルス感染予防を徹底して活動しています。本部調理室（栃木県小山市）では、消毒や手洗いなどの対策をきちんと行い、人数を制限して委員同士の距離を取りながら調理しています。できあがったお料理は、撮影用に美しく盛り付けられ、調理室脇の撮影スペースで商品部職員さんが、採光に配慮しながら写真を撮ってくれています。取材した日は、5月1週と5月3週のくららに載せる写真用の料理を作っていました。

クッキング委員会に関わり、くらら紙面で「温活健康レシピ」の提案もしている青木恵美子さん（理事）にお話を聞きました。

Qクッキング委員会では、どんなことに配慮して活動していますか？

Aよつ葉の食材を楽しみながら、よつ葉オリジナル調味料を使った簡単レシピ、食材を生かす調理や、簡単にできるレシピを考えています。

Q工夫していることはどんなことですか？

A食材を生かしながら、お家で手軽にできるレシピや、安心安全を考えた食材を使って、おうちごはんが手軽にできるレシピを、組合員さんのお家に食材が届いたところから考えていつも作っています。作りやすさ、味付けなど、毎回修正、作り直ししながら皆様に美味しいと思っていただけるように取り組んでいます。

Q組合員の皆さんにお伝えしたいことは、ありますか？

A組合員さんがどんな料理を作ってみたいか、今までに良かったレシピなどもぜひ聞いてみたいです。いつか、オンラインでお話するのもいいかも。お料理お悩み相談会や、「時短レシピ」「つくりたい料理リクエスト」などの企画もしてみたいです。どんなレシピを望んでいるか、組合員さんの感想などを知りたいです。

今回お知らせした様子は、よつ葉生協普及推進部の Instagram や Facebook でも紹介しています（QRコードは4ページに掲載）。商品を注文するときに必ず見る「くらら」。手作り感あふれるレシピを、毎日の献立にお役立てください。感想やご意見なども、お待ちしております！

今年度の委員会活動について

委員は、みな組合員で、だれでも参加することができます。昨年2月のよつ葉だよりで委員会メンバーを募集したものの、その後に委員会活動を自粛としたため、一度も対面での活動ができていません。今後、まずは対面での委員会会議ができるよう、ガイドラインの策定を進めています。感染拡大が収まるまで、しばらくお待ちください。活動や委員募集をすることになりましたら、よつ葉だよりでお知らせします。

組合員が活動している委員会には、以下があります。

【地区委員会】（その地区近辺に暮らす組合員が対象です）

那須塩原、宇都宮北、宇都宮南、鹿沼、真岡、栃木、小山、足利、太田、伊勢崎、前橋高崎、つくば

【専門委員会】（地域枠を越えてそれぞれのテーマにあわせた活動です）

文化、環境、まんまの会

【業務関連委員会】（くららに関わる委員会です）

産直委員会、商品評価委員会、クッキング委員会



5月1週特集ページ
【鮭ときのこのホイル焼き】の
写真に使います！



たくさんのお料理が
できました！



（理事 三輪）



我が家の防災 委員会に所属している組合員さんに聞いてみました～その 2～

東日本大震災から 10 年を迎えたこの春、2 月 13 日に続いて 3 月 20 日にも宮城県沖を震源とする強い地震が発生したほか、各地で地震が頻発しています。まるで巨大地震発生を警戒せよとのアラームの様です。いつか必ず起こる大地震に「いつかやろう」ではなく、いつも備えている必要があります。よつ葉だより No. 642 に引き続き、委員さんからお寄せいただいた防災の工夫の数々をお伝えします。



うちは、水はペットボトル 2 ケース常備しています。他に食品関係では、レトルトカレーとサバ缶はローリングストックしています。たまに覗いて賞味期限をチェックしてます。

一昨年(?)やったパッキングのために※アイラップを買い置きしておき、野菜は普段から切らさないようにしています。パッキングをやった時に古いカセットコンロは、使わない方がいいと誰か言っていたのを学んで(笑)カセットコンロを 3 台捨てて、2 台買いました。あとは、非常用トイレ少しですが、常備しています。普段から、バックの中には持病の薬、保険証など私と子供たちの分は持ち歩いています。

※アイラップ…ラップのように使える食品包装用ポリ袋
(宇都宮南委員会 阿部さん)



日頃から心掛けていることは「大震災の体験を忘れない」です。

食料の備蓄は、2 週間を心掛けています。月末に賞味期限や手首に引っ掛けられる紐のついている懐中電灯や予備の電池等も確認します。

買ったばかりの食料品は、引き出しや棚の左側に入れています。右側にあるのが古い物になるので、賞味期限内に食べるようにしています。入れ方を決めておくの確認しやすく、便利です。家族に好評の保存食の一つに、缶のパンがあります。味の種類が多く、しっとりとして美味しいです。

非常袋は、玄関と車のトランク、サンルームにそれぞれ置いてあります。

玄関には、折り畳み椅子付きのキャスターバッグを 2 個置いています。万一避難する時のために、持ち出しやすくするためです。椅子付きを選んだのは、避難所で椅子や机代わりにするためです。

持ち歩いている物は、水、おやつ、ビニール袋、寒さよけのアルミ(毛布代わり、歯ブラシ、折り畳みのコップ、小さなタオル、マスク、消毒用のアルコールです。家族が都内に 2 人住んでいるので、食料や非常袋もそれぞれに置いています。

家族と話し合っているのは、「まず、自分の命を守ることを最優先にすること」です。

(文化委員会 西村さん)



我が家の防災は、ローリングストックを心がけています。あとは、子どもたちが学校で防災についてを学んだ時や回覧板で防災についてがあったら、その時に避難場所の再確認します。

携帯を持っていない子の為に公衆電話の使い方を教えたいのですがなかなか無いし、使う機会がなくなかなかできていませんが。
(宇都宮北委員会 田村さん)



日頃実践している我が家の防災：市から出されているハザードマップの確

認。とちぎ防災ハンドブックを読み参考にする。(東京都発行タイプも良い) 子供の成長、家族構成の変化により話し合いを小まめにし、集合場所 etc.実際に歩いてみる。携帯電話が使えないことを想定しておく。

非常袋について：半年に一度、年に一度に入っている物を見直す。災害時を考えながら食べてみる。ペットボトルの水の日付の確認。皿、スプーン、ラップ、ごみ袋、ウエットティッシュはあるか？

持ち歩いているもの：携帯電灯、ホイッスル、手ぬぐい、スーパーの袋、筆記用具。

心掛けていること：「災害はいつ来るかわからない」を考えて片付けは進める。台所の包丁は使用后、仕舞うなど、寝るときは枕元に必要なものを置いておく。次の日の洋服はそろえておく、周りの人に役に立ちそうなことは聞いておく。出所のわからない情報はうのみにせず、他人にも話さない。家族とは仲良く、たくさんのお話が出来る様にしておく。

(真岡委員会 黒川さん)



我が家の防災対策は、毎年よつ葉で出るアルファ米やパンの缶詰、あとは米とパスタを備蓄するくらいです。水は電気温水器のタンクがいざとなったら使えるので、ペットボトルで保存しているのは 6 本くらいです。携帯の充電器は先日の地震の時から改めて常に満タンにしておかなければ…と再認識したところ

です。
東日本大震災の翌年に昔ながらの石油ストーブを購入しました。電気が来なければファンヒーターは使えないので、改めて昔ながらのストーブの良さを思い出しました。

その他には、キャンプ用のテントを用意してある事と、車のガソリンをなるべく満タンにしておく事を心がけています。
(文化委員会 松本さん)

参加してみませんか

WEB

オンライン Zoom よつ葉交流会（組合員限定）

よつ葉のみんなと ZOOM でおしゃべりしませんか。ZOOM 初めての方もお気軽にご参加ください。よつ葉生協へのご意見やお気に入り商品のことなどシェアしましょう！

当日の内容は、
後日のよつ葉だより
でご報告します。

このたび初めて、「ビデオ会議ソフト」Zoom を利用したオンライン交流会を企画しました。組合員さんと理事を交えて、いろいろ話してみませんか？

新型コロナウイルス感染予防のため、例年行ってきた組合員活動は自粛を続けています。今後は、自宅から参加できるような活動についても検討していきます。

日 時：4月28日（水）10：00～11：30（受付 9：50～）

会 場：オンライン Zoom

参加費：無 料

定 員：30 人

申込み：このイベントは、よつ葉生協ホームページで受け付けます。

[資料請求・ご入会・お問い合わせ](#) からイベントの申込みをクリックしてください。

締切日：4月16日（金）

主 催：よつ葉生協

問合せ：よつ葉生協 組合員活動常任理事 三輪・堀
TEL 0120-07-1613

- Zoom を利用するには、安定したインターネット環境が必要です。事前にご確認の上お申し込みください。
 - 初めての方、ご希望の方に、前日に練習会（プレオープン）を設けます。ご希望の方は申込時、お問い合わせのフォーム内の「ご質問等」にご記入ください。
- <必要機器> スマートフォン・タブレット・パソコン（カメラ・マイク内蔵、またはカメラ・マイク外部接続が可能なもの）のいずれかです。

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、
直接主催者または連絡先にお願いいたします。

- タイトル 子育て講演会
59点ママでいいじゃない
～子育てのヒント～
人形劇団ひばりあむ代表永野むつみさんのおはなし
 - 日 時 4月29日（木・祝）
第一部 10：30～12：00
未就学児を持つ親向け※託児付き
第二部 13：30～15：00
思春期を迎える（迎えた）子どもを持つ親向け
 - 会 場 サンランド栃木
 - 参加費 500 円 ●定 員 50 名（各回）
 - 内 容 頑張り屋のお母さんたちへ——。
だいじょうぶ、小さな人の力を信じて。掛け替えのない子育ての時間を、もっと楽しんでみませんか？
 - 申 込 栃木おやこ劇場 HP「各種イベント申し込み」へ
<https://tochigioyako.jp>
 - 主催・問合せ NPO 法人栃木おやこ劇場
TEL 0282-21-8776
- ◎オンライン視聴も OK！無料！
Youtube 公式チャンネル「NPO 法人栃木おやこ劇場」
子育て講演会 59 点でいいじゃない

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告（3月4週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています（単位：円）

栃木コロナ支えあい基金（860 番）	7, 700
群馬コロナウイルス対策募金（861 番）	5, 300
茨城誰かのために募金（862 番）	3, 500
合 計	16, 500

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB 注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口 100 円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（3月4週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900 番）	7, 400
震災孤児を支援する募金（910 番）	27, 600
「有機農業と国産種子」募金（920 番）	9, 100
合 計	44, 100

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。

WEB 注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口 100 円の募金になります。

お願い「種苗への遺伝子操作の表示を求める」署名

遺伝子組み換えやゲノム操作が行われた種子や種苗について、「育種における遺伝子操作の有無」の表示を求める署名です。署名用紙は、今週に配布しています。

お知り合いの方の署名も受け付けています。記入した署名用紙は、配送員へわたして下さい。ご協力をお願いします。

<理事会>

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp



ホームページ



Facebook



Instagram